

リオデジャネイロ五輪 国内代表選考方法 《男子フリースタイル・グレコローマンスタイル》

フリー 強化委員長 和田 貴 広

グレコローマン 強化委員長 西 口 茂 樹

《世界選手権で枠を獲得した階級》

1. 世界選手権大会で3位以内の者は全日本選手権大会出場で五輪代表に内定とする。
 2. 世界選手権大会5位の者は全日本選手権大会優勝で五輪代表に内定とする。
 3. 世界選手権大会5位の者が全日本選手権大会で優勝出来なかった場合は、全日本選手権大会優勝者と当日中にプレーオフを実施し勝者を五輪代表に内定とする。
 4. 世界選手権大会5位の者が全日本選手権大会に不出場の場合（怪我等の理由）全日本選手権大会優勝者と後日プレーオフを実施し勝者を五輪代表に内定とする。
- ※ 2勝先取、クイーンズカップ大会時に選考試合を実施する予定。

《世界選手権で枠を獲得出来なかった階級》

- ※ 全日本選手権大会優勝者を3つの予選の内2つを選択させる。全日本選手権大会2位の者を残りの大会に出場させる。ただし、全日本選手権大会において1位と2位の实力差がある階級は強化委員会からの上申により、理事会での承認を得て1位の者を全予選に派遣する。
1. 全日本選手権大会優勝者が枠を獲得した場合は五輪代表に内定とする。
 2. 全日本選手権大会2位の者が枠を獲得した場合は、2015年全日本選手権大会優勝者と2名でプレーオフを実施し勝者を五輪代表に内定とする。
- ※ 全日本選抜選手権大会時に実施する。
3. 全日本2位で枠を獲得した者が全日本選抜選手権大会に不出場の場合、全日本選手権大会の優勝者と1ヶ月以内にプレーオフを実施し勝者を五輪代表に内定とする。
- ※ 五輪世界予選会において怪我をした場合に限る。予選会後の怪我は認めない。
- 1回勝負